

資料

1 神戸大学学生表彰規程

(趣旨)

第1条 この規程は、神戸大学教学規則（平成16年4月1日制定）第55条第2項の規定に基づき、神戸大学（以下「本学」という。）の学生及び学生団体の表彰に関し必要な事項を定めるものとする。（表彰の基準）

第2条 表彰は、学生及び学生団体のうち、次の各号のいずれかに該当するものについて行うものとする。

- (1) 学術研究活動において、次のいずれかに該当すると認められるもの
 - イ 国際的規模又は全国的規模の学会から賞を受けたもの
 - ロ その他これらに準ずる学会等から高い評価を受けたもの
- (2) 本学公認課外活動団体の活動において、次のいずれかに該当すると認められるもの
 - イ 国際的規模の競技会、公演会、展覧会等（以下「競技会等」という。）において優秀な成績を修め、又は高い評価を受けたもの
 - ロ 全国的又は地区的規模の競技会等において優秀な成績を修めたもの
 - ハ 公的機関等から表彰を受ける等高い評価を受けたもの
 - ニ 卒業年度に当たる者で、在学中の課外活動において特に顕著な功労があったもの
- (3) 社会活動において、次のいずれかに該当すると認められるもの
 - イ ボランティア活動等において、公的機関等から表彰を受ける等社会的に特に高い評価を受けたもの
 - ロ 人命救助、犯罪防止、災害救助等に貢献したことにより、公的機関等から表彰を受ける等社会的に特に高い評価を受けたもの
 - ハ その他社会活動において特に高い評価を受けたもの
- (4) 前各号に掲げるもののほか、特に優れた業績、功績等があったと認められるもの

(表彰候補者の推薦)

第3条 各学部長、各研究科長、各課外活動団体の顧問教員等は、前条各号のいずれかに該当すると認められる学生又は学生団体（以下「表彰候補者」という。）がある場合は、別記様式第1により学長に推薦するものとする。

(被表彰者の選考及び決定)

第4条 学長は、前条の規定に基づき推薦された表彰候補者について、学生委員協議会の議を経て、表彰される者（以下「被表彰者」という。）を決定する。

(表彰の方法)

第5条 表彰は、学長が別記様式第2の表彰状を授与することにより行う。

2 前項の表彰状に添えて、記念品を贈呈することができる。

(表彰の時期)

第6条 表彰は、被表彰者が決定された後、速やかに行うものとする。ただし、第2条第2号に該当する表彰については、原則として毎年3月に行うものとする。

(事務)

第7条 表彰に関する事務は、学務部学生支援課において処理する。

(雑則)

第8条 この規程に定めるもののほか、学生及び学生団体の表彰の実施に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規程は、平成17年4月1日から施行し、施行日以後の学生及び学生団体の活動について適用する。

附 則（平成23年3月31日）

この規程は、平成23年4月1日から施行する。

附 則（平成25年6月25日）

この規程は、平成25年7月1日から施行する。

附 則（令和5年8月10日）

この規程は、令和5年8月10日から施行する。

2 資格取得

神戸大学で資格が取得できる学部、大学院です。

教員免許状等の資格の詳細については、所属学部・研究科の教務担当係にお問い合わせください。

①教員免許状（学部）

学 部	学 科	種 類	教 科
文 学 部	人文学科	中学校教諭一種	国語、社会、英語
		高等学校教諭一種	国語、地理歴史、公民、英語
国 際 人 間 科 学 部	グローバル文化学科	中学校教諭一種	英語
		高等学校教諭一種	英語
	発達コミュニティ学科	中学校教諭一種	音楽、美術、保健体育
		高等学校教諭一種	音楽、美術、保健体育
	環境共生学科	中学校教諭一種	社会、数学、理科、家庭
		高等学校教諭一種	地理歴史、公民、数学、理科、家庭
	子ども教育学科	小学校教諭一種	
		幼稚園教諭一種	
特別支援学校教諭一種		知的障害者、肢体不自由者	
理 学 部	数学科	中学校教諭一種	数学
		高等学校教諭一種	数学
	物理学科 化学科 生物学科 惑星学科	中学校教諭一種	理科
		高等学校教諭一種	理科

②教員免許状（大学院）

研 究 科	専 攻	種 類	教 科
人 文 学 研 究 科 （博士課程前期課程）	文化構造専攻	中学校教諭専修	国語、社会、英語
		高等学校教諭専修	国語、公民、英語
	社会動態専攻	中学校教諭専修	社会、英語
		高等学校教諭専修	地理歴史、公民、英語
国 際 文 化 学 研 究 科 （博士課程前期課程）	文化関連専攻	中学校教諭専修	英語
	グローバル文化専攻	高等学校教諭専修	英語
人 間 発 達 環 境 学 研 究 科 （博士課程前期課程）	人間発達専攻	特別支援学校教諭専修	
		幼稚園教諭専修	
		小学校教諭専修	
		中学校教諭専修	保健体育、音楽、美術
	人間環境学専攻	高等学校教諭専修	保健体育、音楽、美術
		中学校教諭専修	数学、理科、社会、家庭
理 学 研 究 科 （博士課程前期課程）	数学専攻	高等学校教諭専修	数学、理科、公民、家庭
		中学校教諭専修	数学
	物理学専攻 化学専攻 生物学専攻 惑星学専攻	高等学校教諭専修	数学
		中学校教諭専修	理科
		高等学校教諭専修	理科
		中学校教諭専修	理科
農 学 研 究 科 （博士課程前期課程）	食料共生システム学専攻 資源生命科学専攻 生命機能科学専攻	高等学校教諭専修	農業

③その他の資格（学部・大学院）

学部	学科・専攻等	資格の種類	要件
文学部	人文学科	学芸員の資格	在学中に所定の単位を修得したうえで卒業した者は資格を有する。
		社会調査士の申請資格	在学中に所定の単位を修得した者は資格を有する。
国際人間科学部	全学科共通	学芸員の資格	在学中に所定の単位を修得したうえで卒業した者は資格を有する。
	発達コミュニティ学科	社会教育主事の資格	在学中に所定の単位を修得した者は講習会を免除される。
	環境共生学科 子ども教育学科	社会福祉主事任用資格	在学中に所定の単位を修得した者は資格を有する。
	発達コミュニティ学科 (心の探求プログラム)	公認心理師の受験資格	在学中に所定の単位を修得し、卒業後に大学院で公認心理師科目を修得するか一定期間の実務経験が必要。
理学部	化学科	甲種危険物取扱者の受験資格	化学科を卒業した者、もしくは在学中で化学に関する授業科目を15単位以上修得した者
	惑星学科	学芸員の資格	在学中に所定の単位を修得したうえで卒業した者は資格を有する。
医学部	医学科	医師国家試験の受験資格	
	保健学科看護学専攻	看護師の国家試験の受験資格	
	保健学科検査技術科学専攻	臨床検査技師の国家試験の受験資格	
	保健学科理学療法専攻	理学療法士の国家試験の受験資格	
	保健学科作業療法専攻	作業療法士の国家試験の受験資格	
工学部	全学科共通	安全管理の資格	工学部卒業生で、2年以上の産業安全に関する実務経験および安全管理者選任時研修を修了した者は、安全管理者に就任できる。
		エネルギー管理士の受験が可能	エネルギー管理士免状には、次の2通りの取得方法があります。 1. 国家試験による取得 財団法人省エネルギーセンターが毎年8月に行うエネルギー管理士試験に合格すること。特に受験資格に制約はありませんが、受験の前後にエネルギーの使用の合理化に関する1年以上の実務経験が必要です。 2. 認定研修による取得方法 財団法人省エネルギーセンターが毎年12月に行うエネルギー管理研修を受講し、修了すること。(修了試験に合格すること。)ただし、エネルギー管理研修を受けるためには、研修申込時までにエネルギーの使用に関する合理化に関する3年以上の実務経験が必要です。
	建築学科	建築士の受験資格	一級、二級および木造建築士試験の受験資格は、大学において、国土交通大臣が指定する建築士試験指定科目のうちから、必要な単位を修得して卒業した者となっています。なお、一級建築士の免許登録には試験の合格とともに、設計・工事監理、建築確認、一定の施工管理等、設計・工事監理に必要な知識・能力を得られる2年以上の実務の経験を有することが必要です。
	市民工学科	測量士(補)の資格	市民工学科の卒業生で、測量に関する授業科目を修得した者は、卒業後1年以上測量に関する実務に従事した場合は、願い出により測量士の資格を受けることができます。 市民工学科の卒業生で、測量に関する授業科目を修得した者は、願い出により測量士補の資格を受けることができます。
	電気電子工学科	電気通信主任技術者の一部試験免除	電気電子工学科在学中に所定の単位を修得した者は、電気通信主任技術者試験を受験する際、試験科目の内、電気通信システムの試験が免除されます。
	機械工学科	自動車整備士(三級)の受験資格	機械工学科卒業生は、規則により、自動車の整備作業に関し6か月以上の実務経験を有していれば三級自動車整備士の受験資格ができます。
		ボイラー技士の受験資格	(特級) 機械工学科卒業生で、在学中ボイラーに関する科目を修得した者でかつ、卒業後ボイラーの取扱いについて2年以上の実地修習を経たものは、特級ボイラー技士免許試験を受験できます。 (一級) 機械工学科卒業生で、在学中ボイラーに関する科目を修得した者でかつ、卒業後ボイラーの取扱いについて1年以上の実地修習を経た者は、一級ボイラー技士免許試験を受験できます。
応用化学科	甲種危険物取扱者の受験資格	応用化学科卒業生、もしくは化学に関する授業科目(履修科目一覧表の備考欄にて指定された科目)を15単位以上修得した者であれば、甲種危険物取扱者試験を受験できます。	

学 部	学科・専攻等	資格の種類	要 件
農 学 部	資源生命科学科応用動物学 コース 生命機能科学科応用生命科学 コース	食品衛生管理者及び食品衛生 監視員の資格	在学中に免許資格に関する所定の科目を履修し、単位を修得した者は 卒業時に資格を有する。
	食料環境システム学科生産 環境工学コース 農業土木系分野（地域環境 工学プログラム）	JABEE プログラム修習技術 者の資格	卒業時に修習技術者の資格が与えられ、技術士の第1次試験が免除さ れる。
		測量士（補）の資格	卒業者は測量士（補）の資格が得られる。 （測量士は、卒業後1年以上の実務経験を要する）
	資源生命科学科応用植物学 コース 生命機能科学科応用機能生 物学コース	樹木医補の資格	所定の単位を修得した者は、申請により樹木医補の資格を取得でき る。 樹木医の受験資格を得るには、卒業後1年以上の実務経験が必要。
海 洋 政 策 科 学 部	海洋政策科学科 海技ライセンスコース 航海学領域	三級海技士（航海）の受験資格	在学中に所定の単位を修得し、乗船実習科を修了した者は、筆記試験 が免除される。
		海技士免許講習（航海系5種）	在学中に所定の単位を修得した者は資格を有する。
		登録 ECDIS 講習（Generic）	在学中に所定の要件を満たした者は資格を有する。
	海洋政策科学科 海技ライセンスコース 機関学領域	船舶衛生管理者の講習一部免除	在学中に所定の単位を修得し、乗船実習科を修了した者は、船舶衛生 管理者講習（B）受講資格が得られる。
		三級海技士（機関）の受験資 格	在学中に所定の単位を修得し、乗船実習科を修了した者は、筆記試験 が免除される。
		海技士免許講習（機関系3種）	在学中に所定の単位を修得した者は資格を有する。
船舶衛生管理者の講習一部 免除	在学中に所定の単位を修得し、乗船実習科を修了した者は、船舶衛生 管理者講習（B）受講資格が得られる。		
人文学研究科	博士課程前期課程 社会動態専攻	専門社会調査士の申請資格	在学中に所定の単位を修得した者は資格を有する。
人間発達 環境学研究科	博士課程前期課程 人間発達専攻臨床心理学コ ース	公認心理師の国家試験受験 資格	大学で「必要な科目」を修めて卒業且つ大学院で「必要な科目」を修 了。
法学研究科 （専門職学位課程）	実務法律専攻	司法試験受験資格	
保 健 学 研 究 科	博士課程前期課程保健学専攻 看護学領域（助産師コース）	助産師の国家試験の受験資格	
	博士課程前期課程保健学専攻 パブリックヘルス領域（保健師コース）	保健師の国家試験の受験資格	

3 学 生 数

(令和5年5月1日現在)

学 部	入学定員	総定員	在籍者数	備考
文 学 部	100	400	450 (253)	・在籍者数の() は、女子を内数で示 す。
国 際 人 間 科 学 部	370	1,500	1,598(1,014)	
3年次編入学	10			
国 際 文 化 学 部			2(2)	
発 達 科 学 部			4(2)	
法 学 部	180	760	781(317)	
3年次編入学	20			
経 済 学 部	270	1,120	1,273(306)	
3年次編入学	20			
経 営 学 部	260	1,080	1,177(370)	
3年次編入学	20			
理 学 部	153	662	725(160)	
3年次編入学	25			
医 学 部 医 学 科	112	697	716(245)	
2年次編入学	5			
医 学 部 保 健 学 科	160	640	654(536)	
工 学 部	565	2,300	2,453(348)	
3年次編入学	20			
農 学 部	160	660	682(356)	
3年次編入学	10			
海 事 科 学 部		420	279(36)	
3年次編入学	10			
海 洋 政 策 科 学 部	200	400	617(98)	
小 計	2,670	10,639	11,411(4,043)	

(令和5年5月1日現在)

大学院	修士（博士前期）			備考
	入学定員	総定員	在籍者数	
人文学研究科	44	88	95(58)	・在籍者数の（ ）は、 女子を内数で示す。
国際文化学研究科	47	94	109(63)	
人間発達環境学研究科	91	178	173(103)	
法学研究科	37	74	71(32)	
経済学研究科	83	166	122(52)	
経営学研究科	51	102	96(52)	
理学研究科	122	244	264(58)	
医学研究科	40	80	55(27)	
保健学研究科	64	128	144(91)	
工学研究科	316	632	643(106)	
システム情報学研究科	80	160	178(19)	
農学研究科	120	240	259(133)	
海事科学研究科	75	150	166(28)	
国際協力研究科	70	140	135(65)	
科学技術イノベーション研究科	40	80	88(29)	
小計	1,280	2,556	2,598(916)	
大学院	博士（博士後期）			備考
	入学定員	総定員	在籍者数	
人文学研究科	20	60	89(49)	・在籍者数の（ ）は、 女子を内数で示す。
国際文化学研究科	15	45	62(34)	
人間発達環境学研究科	17	51	88(43)	
法学研究科	18	54	52(16)	
経済学研究科	20	60	88(30)	
経営学研究科	32	96	101(30)	
理学研究科	27	81	68(16)	
医学研究科	108	424	502(140)	
保健学研究科	25	75	132(66)	
工学研究科	42	126	121(24)	
システム情報学研究科	12	36	53(10)	
農学研究科	23	69	60(24)	
海事科学研究科	11	33	38(5)	
国際協力研究科	23	69	63(28)	
科学技術イノベーション研究科	10	30	40(9)	
小計	403	1,309	1,557(524)	
大学院	専門職学位課程			備考
	入学定員	総定員	在籍者数	
法学研究科	80	240	166(54)	・在籍者数の（ ）は、 女子を内数で示す。
経営学研究科	69	138	139(30)	
小計	149	378	305(84)	

② 国地域別国費私費別留学生

(令和5年11月1日現在)

国又は地域別	国費留学生	私費留学生	計	国又は地域別	国費留学生	私費留学生	計
パキスタン	2(1)	0(0)	2(1)	カナダ	1(0)	2(0)	3(0)
インド	2(0)	6(3)	8(3)	アメリカ合衆国	1(1)	10(5)	11(6)
ネパール	0(0)	5(2)	5(2)	(北米)	2(1)	12(5)	14(6)
バングラデシュ	10(3)	12(2)	22(5)				
スリランカ	3(3)	0(0)	3(3)	メキシコ	2(0)	2(1)	4(1)
ミャンマー	4(3)	4(1)	8(4)	エルサルバドル	2(0)	0(0)	2(0)
タイ	3(3)	2(1)	5(4)	コスタリカ	2(1)	0(0)	2(1)
マレーシア	2(1)	25(11)	27(12)	キューバ	1(1)	0(0)	1(1)
シンガポール	0(0)	1(0)	1(0)	ブラジル	8(2)	4(2)	12(4)
インドネシア	43(21)	10(4)	53(25)	アルゼンチン	1(0)	0(0)	1(0)
フィリピン	1(1)	4(1)	5(2)	ボリビア	1(1)	0(0)	1(1)
香港	0(0)	1(1)	1(1)	コロンビア	1(0)	0(0)	1(0)
韓国	10(2)	69(22)	79(24)	(中南米)	18(5)	6(3)	24(8)
モンゴル	3(3)	3(3)	6(6)				
ベトナム	6(3)	17(11)	23(14)	フィンランド	0(0)	5(1)	5(1)
中国	11(4)	750(404)	761(408)	スウェーデン	0(0)	2(1)	2(1)
カンボジア	5(2)	6(4)	11(6)	ノルウェー	0(0)	3(1)	3(1)
ラオス	2(2)	4(3)	6(5)	デンマーク	0(0)	6(3)	6(3)
台湾	0(0)	24(11)	24(11)	イギリス	2(0)	20(14)	22(14)
(アジア)	107(52)	943(484)	1,050(536)	ベルギー	1(0)	11(7)	12(7)
				オランダ	0(0)	5(0)	5(0)
イラン	4(1)	1(1)	5(2)	ドイツ	0(0)	31(10)	31(10)
トルコ	3(2)	0(0)	3(2)	フランス	0(0)	24(11)	24(11)
イスラエル	2(0)	0(0)	2(0)	スペイン	1(1)	9(2)	10(3)
ヨルダン	1(0)	0(0)	1(0)	ポルトガル	1(1)	0(0)	1(1)
クウェート	1(0)	0(0)	1(0)	イタリア	0(0)	11(9)	11(9)
アフガニスタン	0(0)	1(0)	1(0)	オーストリア	0(0)	2(1)	2(1)
パレスチナ	1(0)	0(0)	1(0)	スイス	0(0)	2(0)	2(0)
(中近東)	12(3)	2(1)	14(4)	ポーランド	0(0)	9(8)	9(8)
				チェコ	2(2)	3(3)	5(5)
エジプト	1(0)	4(4)	5(4)	ハンガリー	1(1)	5(0)	6(1)
マダガスカル	3(2)	0(0)	3(2)	ルーマニア	1(0)	3(0)	4(0)
ケニア	1(0)	1(1)	2(1)	ブルガリア	3(0)	0(0)	3(0)
ナイジェリア	1(0)	1(0)	2(0)	ウクライナ	0(0)	1(1)	1(1)
ガーナ	1(0)	4(0)	5(0)	ウズベキスタン	0(0)	3(0)	3(0)
カメルーン	0(0)	2(1)	2(1)	カザフスタン	1(0)	0(0)	1(0)
ザンビア	0(0)	1(0)	1(0)	ロシア	4(3)	0(0)	4(3)
モロッコ	1(0)	0(0)	1(0)	セルビア	0(0)	1(0)	1(0)
エチオピア	0(0)	2(0)	2(0)	アゼルバイジャン	1(0)	0(0)	1(0)
ジンバブエ	1(1)	0(0)	1(1)	タジキスタン	2(0)	0(0)	2(0)
南アフリカ	1(0)	0(0)	1(0)	(ヨーロッパ)	20(8)	156(72)	176(80)
モーリタニア	2(0)	0(0)	2(0)				
ベナン	1(0)	0(0)	1(0)				
マラウイ	1(1)	0(0)	1(1)				
ナミビア	1(1)	0(0)	1(1)				
ボツワナ	1(1)	0(0)	1(1)				
モーリシャス	1(1)	0(0)	1(1)				
アンゴラ	0(0)	1(1)	1(1)				
ブルンジ	1(0)	0(0)	1(0)				
カーボヴェルデ	1(1)	0(0)	1(1)				
シエラレオネ	1(0)	0(0)	1(0)				
ブルキナファソ	2(0)	0(0)	2(0)				
(アフリカ)	22(8)	16(7)	38(15)				
オーストラリア	1(0)	6(5)	7(5)	総計	184(79)	1,141(577)	1,325(656)
バブア・ニューギニア	1(1)	0(0)	1(1)	()内は女子数を内数で示す			
マーシャル	1(1)	0(0)	1(1)				
(オセアニア)	3(2)	6(5)	9(7)				

5 卒業（修了）者数

（令和5年9月30日現在）

区 分	学 部	大 学 院			合 計
		前期課程（修士課程含む）	博 士 課 程	専門職学位課程	
文 学 部	7,140	1,768	173	-	9,081
国 際 人 間 科 学 部	1,061	-	-	-	1,061
国 際 文 化 学 部	3,415	754	157	-	4,326
発 達 科 学 部	6,865	1,300	212	-	8,377
法 学 部	12,909	1,429	521	1,329	16,188
夜間主コース	443	-	-	-	443
経 済 学 部	17,143	2,186	646	-	19,975
夜間主コース	681	-	-	-	681
経 営 学 部	16,764	2,160	744	1,385	21,053
夜間主コース	440	-	-	-	440
理 学 部	7,612	2,581	206	-	10,399
医 学 部 医 学 科	5,578	514	3,321	-	9,413
医 学 部 保 健 学 科	4,053	1,281	359	-	5,693
工 学 部	31,414	9,962	484	-	41,860
農 学 部	8,813	2,612	213	-	11,638
海 事 科 学 部	3,811	1,128	129	-	5,068
国 際 協 力 研 究 科	-	2,016	341	-	2,357
科学技術イノベーション研究科	-	244	23	-	267
システム情報学研究科	-	997	126	-	1,123
合 計	126,578	30,932	7,655	2,714	167,879

（備考）

- ・大学院博士課程の欄には、所定の期間在学し所定の単位を修得後退学した者を含む。